

安倍晋三総理大臣を求める 民間人有志による緊急声明 (一部抜粋)

ご承知のように、今、わが国は内外の脅威にさらされ、幕末と同様の国家的危機にある。

これを乗り越えるには、安倍晋三総理大臣の再登板しかない。

この強い想いを安倍晋三氏に託すと共に、

私たちの心からの叫びを自民党の皆さんに届けたい。

1 戦後最悪の国難を打開するには、安倍晋三氏再登板しかない

日に日に過激さを増す周辺諸国の挑発外交に歯止めをかけながら日本の国益を追求するという、強さとしたたかさ、そしてバランス感覚を兼ね備えた外交をできる人物は、安倍晋三氏しかいない。

2 今、首相経験者こそが求められている

民主党政権の3年間にわたる「素人政治主導」により混迷する国政をすみやかに回復できる人物は、首相として短期間ながら多くの実績を残した安倍晋三氏をおいてない。

3 その場しのぎでない、足元の揺るがぬ政治を!

今こそ古い政治に決別し、明確な国家観に基づいた新しい政治を行うべき時に来ている。前回の政権時「戦後レジームからの脱却」を掲げ、この場当たり政治への決別に挑戦した安倍晋三氏が、再度手腕を発揮すべきだ。

4 政界再編の旗頭として

「平成の保守再編」の旗頭となりうる人物は、安倍晋三氏をおいてほかにない。

5 終わりに、あえて安倍晋三氏に申し上げたい

参議院選挙での大敗、そしてその後の総理辞任に対する自責の念にもとづく5年にわたる安倍晋三氏の言い訳をしない言動は、潔くはあった。しかし、辞任の原因となった難病も、新薬により克服され、万全の体調であると聞く。国難の今、最早過去にこだわっているべき時は過ぎた。日本の国力がこれ以上損耗する前に、一刻も早い再登板が是非とも必要だ。今こそ国家国民のために、堂々と再起を宣言されることを、強く願うものである。

代表発起人 三宅 久之 (政治評論家)

発起人 (順不同) 中西 輝政 (京大名誉教授)

金 美齢 (評論家)

津川 雅彦 (俳優)

奥田 瑛二 (俳優)

山本 學 (俳優)

屋山 太郎 (政治評論家)

すぎやま こういち (作曲家)

板垣 正 (日本遺族会顧問・元参議院議員)

大原 康男 (國學院大学教授)

岡崎 久彦 (外交評論家・元駐タイ大使)

小田村 四郎 (元拓殖大学総長)

加瀬 英明 (外交評論家)

日下 公人 (評論家)

小林 正 (教育評論家・元参議院議員)

小堀 桂一郎 (東京大学名誉教授)

佐々 淳行 (評論家・初代内閣安全保障室長)

石 平 (評論家)

竹本 忠雄 (筑波大学名誉教授)

田母神 俊雄 (軍事評論家・元航空幕僚長)

鳥居 泰彦 (交詢社理事長・元慶應義塾長)

西 鋭夫 (スタンフォード大学フューチャー研究所教授)

長谷川 三千子 (埼玉大学名誉教授)

百田 尚樹 (放送作家・小説家)

平川 祐弘 (東京大学名誉教授)

福田 逸 (明治大学教授・現代演劇協会理事長)

百地 章 (日本大学教授)

渡部 昇一 (上智大学名誉教授)

自民党政権奪還のチャンス。その前に、

安倍総裁誕生で 自民党再起動。

“自民党政権に戻って良かった!”と心の底から思われる自民党に。